

ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(平成27年11月分)

平成27年12月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

1. 国内情勢

(1)国家レベル

(2)エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH 連邦)

イ スルプスカ共和国(RS)

ウ ブルチュコ特別区

2. 外政

(1)多国間、国際機関

(2)要人往来、国際会議等

3. 経済

(1)経済指標

(2)経済政策、公的事業

(注: 以下は、現地紙など公開情報をとりまとめたものです。)

1. 国内情勢

(1)国家レベル

●ISILの支持者と見られる人物により、BH軍兵士2名が射殺される(18日)

サラエボ郊外ライロバツにおいて、男性1名がBH軍兵士(事件当時軍服を着用)に発砲して2名を射殺、一般市民を含む4名に軽傷を負わせた。容疑者は現場から逃走後、自宅に潜伏していたところをBH治安当局に取り囲まれ、爆発物により自殺した。その後の捜査によると、容疑者はISILのテロ活動を賞賛する内容の日記を保持していた。

●BH憲法裁判所が「休日に関するRS法」中の「共和国の日(RSの日)」の規定について違憲判決を下す(26日)

BH憲法裁判所は、プレスリリースにより、「休日に関するRS法」第3条bの規定に関する違憲性判断の申立てに対して、同規定がBH憲法及び国際約束に従っていないことを認め、6ヵ月以内に同規定をBH憲法に適合させるよう判決を下したことを公表した。同判決の全文は、同結論に反対した判事の個別意見を含めて、後日公表される。

本件申立ては、イゼトベゴビッチBH大統領評議会メンバーが、RSの「共和国の日」(1月9日)が民族の平等を侵害しているとして13年に行ったもの。

(2)エンティティ、特別区

ア ボスニア・ヘルツェゴビナ連邦(BH連邦)

●BH連邦政府及びBH連邦上院が16年度予算案を採択(12日及び26日)

採択された16年度BH連邦予算案の予算規模は25億KM(約12億8,000万ユーロ)で、15年度予算案と比較して1億8,540万KM(約9,480万ユーロ、7.9%)の増額となった。同予算案は、26日、BH連邦上院で採択された。

イ スルプスカ共和国(RS)

●RS憲法裁判所「民族の死活的利益(VNI)」パネルが住民投票委員会の人選に関するVNI侵害の申立てを受理(16日)

RS民族評議会のボシュニャク議員団が、RS国民議会が任命した住民投票委員会にボシュニャク議員が含まれていないことから、VNIに基づく拒否権の申立てを行っていたことに対して、RS憲法裁判所VNIパネルは、同申立てを受理することを決定した。

●RS政府が16年度予算案を採択(22日)

採択された16年度予算案の予算規模は総額22億80万KM(約11億2,500万ユーロ)で、そのうち収入見込み額は16億5,310万KM(約8億4,500万ユーロ)。

●RS主要政党がRS憲法裁判所の「休日に関するRS法」に関する判決に反対する声明を发出(29日)

29日、BH憲法裁判所による、「休日に関するRS法」に関する違憲判決に対して、RS内の主要与野党(独立社会民主主義者連合(SNSD)、セルビア民主党(SDS)、民主主義者連合(DNS)、社会党(SP)、民主進歩党(PDP)、国民民主党(NDP)等)が会合を行い、これを認めないことで意見を一致させた。同会合では、BH憲法裁判所に関する法律の改正や、同判決の是非を問う住民投票の実施等を

呼びかける声明が発出された。

●RS政府がRS労働法草案を採択(23日)

RS政府は、RS労働法草案を採択し、労働組合及び雇用者組合との協議に向けて送付した。

ウ ブルチュコ特別区

●ブルチュコ特別区議会が15年度同特別区予算を無効とし、改めて15年度予算を採択(11日)

ブルチュコ特別区議会は、同特別区上訴裁判所により無効の判決を受けていた15年度同特別区予算を無効とする決定を行い、野党が退出した中で改めて15年度予算を採択した。

2. 外政

(1) 多国間、国際機関

●国連安保理において、EUFORによるBH駐留延期に関する決議が採択される(10日)

国連安保理は、全会一致で、EUFORのBH駐留を1年間延長する安保理決議第2247号を採択した。

●BHによる欧州評議会閣僚委員会議長の任期満了(10日)

ツルナダクBH外相は、欧州評議会閣僚委員会議長の任期を終え、議長職をミフ・ブルガリア外相に委譲した。

●欧州委員会によるBHに関する15年度報告書の公表(10日)

同報告書は、BHが改革の軌道に戻り、EU加盟に向けた優先事項への取組を開始したと結論付けた。

同報告書では、BHのEU加盟に向けて、改革アジェンダの履行のほか、公共行政の強化に向けた改革、効率的な調整メカニズムの設置が重視された。司法に関する構造対話に基づく司法分野の課題解決、腐敗及び組織的犯罪撲滅への取組みにおいて一定の成果があったと評価されたが、BH憲法が今も欧州人権裁判所「セイディッチ・フィンチ事件」判決に反する状態が続いていることをはじめ、人権及びマイノリティの保護分野において数多くの課題があると指摘された。

経済的指標に関して、機能的市場経済の構築、EU内市場における競争に対応するための能力強化、欧州基準への適合において、BHはまだ初期段階にあると指摘された。

●チョービッチBH大統領評議会議長のブリュッセル訪問、モゲリーニEU外務・安全保障政策担当上級代表との会談(23日)

両名は、BHのEU加盟申請提出について協議した。チョービッチBH大統領評議会議長は、BHの全レベル政府が、EU加盟に積極的に取り組んでいると伝えた。モゲリーニEU外務・安全保障政策担当上級代表は、BHによるこれまでの進展を評価し、BH当局はEU加盟に向けて明確にコミットメントを示したと述べた。

●EUエネルギー共同体による監視報告書(25日)

EUエネルギー共同体による監視報告書の中で、BHは16年3月までに電力市場に関する法整備を行う必要があることが指摘され、両エンティティ間の意見の不一致が問題視された。

(2)要人往来、国際会議等

●第11回世界イスラム経済フォーラム(於クアラルンプール)へのチョービッチ BH 大統領評議会議長の出席(3-5日)

同人は、「次世代のための持続的発展」と題した演説を行い、民主主義、ジェンダー平等、社会的正義、連帯、人権の尊重、天然資源及び文化的遺産の保全を通じて、多様性を保った生活が維持できると述べた。

同フォーラムに伴い、3日、チョービッチBH大統領評議会議長は、ラザク・マレーシア首相と会談、両国間の良好な関係を確認した。チョービッチBH大統領評議会議長は、ラザク・マレーシア首相をBHへの公式訪問に招待し、同首相はこれを承諾した。

●ツルナダクBH外相のクウェート訪問、ジャービル・クウェート首相、サバーハ・ハーリド第一副首相兼外相らと会談(2日-3日)

会談において、ツルナダクBH外相は、BHのEU加盟に向けた進捗を説明し、BHのビジネス環境が大きく改善されたことを説明した。会談中、クウェート側からは、BHの3民族及び2エンティティの全てと協力することが伝えられた。

●BH閣僚評議会とセルビア政府の第一回合同閣議(於サラエボ)の実施(4日)

同閣議では、農業、エネルギー、国境警備、インフラ整備等の分野における両国間の協力について協議した。また、同会合において、両政府は、「失踪者の捜索における協力に関する議定書」、「ソコロビッチ橋の保全に関する議定書」、「環境保全及び持続的開発に関する合意」、「通信分野における協力に関する覚書」、「武器、軍事装備及び汎用品の輸出入に

おける協力に関する宣言」に署名した。

●ライチャーク・スロバキア副首相兼外務・欧州問題相のBH訪問、BH大統領評議会、ズビズディッチBH閣僚評議会議長及びツルナダクBH外相との会談(10日)

いずれの会談でも、スロバキアとBHの二国間関係が良好であること及び懸案事項がないことが確認された。BH側からは、EU加盟プロセスの進捗状況についての説明があり、この点について、ライチャーク・スロバキア副首相兼外相は、進展を歓迎し、BHのEU加盟を支持する旨を伝えた。

●チョービッチBH大統領評議会議長及びプリッチBH枢機卿のバチカン市国訪問(11日)

チョービッチBH大統領評議会議長率いる代表团は、フランシスコ法王に謁見した。また、チョービッチBH大統領評議会議長は、フランシスコ法王と贈呈品の交換を行った。

●ツルナダクBH外相のプラハ訪問、西バルカン諸国基金(WBF)の設立に署名(13日)

プラハにおいて、ビシェグラード・グループ(V4)及び西バルカン諸国会合(クロアチア、スロベニア及び英国が参加)が開催され、同会合において西バルカン諸国基金の設立に関する合意が締結された。同基金は参加国間の協力を強化することを目的としており、国境をまたぐ協力関係強化に資する活動に資金が提供される。

●ズビズディッチBH閣僚評議会議長が第4回中東欧・中国(「16+1」)首脳会議(於蘇州)に出席(24日)

同会合には、中東欧16カ国の首相が参加し、

中国及び中東欧諸国の協力関係の進展を確認した。同会合では、BHの高速道路建設計画に関するプレゼンテーションも行われた。

●ツルナダクBH外相が第7回南東欧外相会議(於ベルリン)に参加(24日)

ツルナダクBH外相は、シュタインマイヤー独外相及びジェンティローニ伊外相の招待を受けて第7回南東欧外相会議に参加。会合では、移民危機、EU拡大、「ベルリン・プロセス」の枠組みにおける域内協力、西バルカンにおける投資拡大、欧州の対露関係等が協議された。

ツルナダクBH外相は、BHのEU加盟申請提出が近付いており、BH閣僚評議会は経済改革プログラムを実行する準備が出来ているとした。

●BH大統領評議会のブルドー・ブリュニ・プロセス特別会合(於ザグレブ)への参加(25日)

BH大統領評議会は、キタロビッチ・クロアチア大統領及びパホル・スロベニア大統領の招待を受け、ブルドー・ブリュニ・プロセスの特別会合に出席。同会合には、南東欧諸国首脳のほか、バイデン米副大統領、トウスク欧州理事会議長及びフィッシャー澳大統領が参加した。

同会合では、南東欧地域の安定性及び将来性の強化に向けた課題と可能性について協議が行われ、欧州地域の平和と安定についての宣言が採択された。

●ツルナダクBH外相の「地中海の団結」会議(於バルセロナ)への参加(26日)

会議では、「地中海の団結(UfM)」加盟国間の協力や活動についての他、移民やテロとの

戦いについても協議された。ツルナダクBH外相は、UfMの加盟国が、テロ、急進主義、国外の戦闘への参加等の治安問題に更に高いレベルで協力して取り組む必要性を述べた。

3. 経済

(1)経済指標

●GDP(予測)

欧州復興開発銀行(EBRD)は、BHのGDP成長率について、15年は2.8%、16年は3%となると予測した。

一方、BH閣僚評議会の常設機関であるBH経済計画庁は、GDP成長率の予測について、16年は3.1%、17年は3.2%、18年は4.1%とした。

●産業生産高

BH統計局の発表によると、15年10月の産業生産高は、15年9月と比較して、1.8%の上昇。14年10月との比較では4.0%の上昇。

●雇用／失業者数

BH統計局の発表によると、15年9月のBH全体の雇用者数は716,230人、失業者数は539,703人で失業率は42.9%となった。

●平均給与

BH統計局の発表によると、15年9月のBHにおける平均給与は828KMだった。

●消費者物価指数

BH統計局の発表によると、15年10月は、15年9月と比較して、消費者物価指数は0.

4%上昇。年間比較では、1.8%下落した。

●銀行部門

BH中央銀行によると、15年9月にBH国内の銀行が提供した融資総額は171億7,000万KM(約87億8,000万ユーロ)で、14年9月と比較して1.9%の上昇。国内銀行への預金総額は96億2,000万KM(約49億1,900万ユーロ)で、14年9月と比較して8.1%の上昇。

●貿易額

BH統計局の発表によると、15年1月から10月までのBHの輸出額は74億9,800万KM(約38億3,400万ユーロ、14年同時期と比較して4.0%増)、輸入額は132億3,200万KM(約67億6,500万ユーロ、14年同時期と比較して1.6%減)。

・輸出相手国上位5カ国(貿易額、15年1月から10月):①ドイツ(11億8,200万KM/約6億400万ユーロ)、②イタリア(10億2,700万KM/約5億2,500万ユーロ)、③クロアチア(7億8,300万KM/約4億ユーロ)、④セルビア(6億5,400万KM/約3億3,400万ユーロ)、⑤オーストリア(6億3,900万KM/約3億2,700万ユーロ) 参考:日本(114万4,000KM/約58万5,000ユーロ)

・輸入相手国上位5カ国(貿易額、15年1月から10月):①ドイツ(16億500万KM/約8億2,000万ユーロ)、②イタリア(14億5,200万KM/約7億4,000万ユーロ)、③セルビア(14億4,100万KM/約7億3,700万ユーロ)、④クロアチア(14億600万KM/約7億1,900万ユーロ)、⑤中国(9億1,200万KM/約4億6,600万ユーロ) 参考:日本(9,045万KM/約4,600万ユーロ)

* 上記数値はいずれも原産国及び仕向国による算出。

●観光客数

BH統計局の発表によると、15年9月、BHには112,401人(うち日本からは988人)の観光客が訪れ、15年8月と比較して9.4%減少。14年9月と比較して15.3%上昇した。

●公的負債

BH中央銀行によると、15年第3四半期のBHの公的負債は総額83億7,478万KM(約42億8,196万ユーロ)。そのうち、公的債権者による融資は78億9,086万KM(約40億3,453万ユーロ)で、民間債権者による融資は4億8,391万KM(約2億4,742万ユーロ)。

●外国直接投資

BH経済計画庁によると、15年上半期の外国直接投資は総額3億1,470万KM(約1億6,090万ユーロ)で、14年同時期と比較して18%減少。最大の投資国はオーストリアで1億1,190万KM(約5,720万ユーロ)、これにルクセンブルク(6,320万KM、約3,230万ユーロ)、クロアチア(3,670万KM、約1,876万ユーロ)が続く。

(2)経済政策、公的事業

●スレブレニツァに関する投資開発会議「開発の機会と可能性:スレブレニツァ2015」の開催(11日及び12日)

同会議には、BH国内からイゼトベゴビッチ及びイバニッチBH大統領評議会メンバー、ズビズディッチBH閣僚評議会議長、ドディックRS大統領、ツビヤノビッチRS首相、国外からブ

チッチ・セルビア首相及びフソビッチ・モンテネグロ副首相、各外交団及び国際機関代表者らが出席した。

同会合で、ブチッチ・セルビア首相は、セルビア政府が500万ユーロをスレブレニツァの案件に対して拠出することを発表した。また、ドディックRS大統領も、今後2年間で約300万KM(約153万ユーロ)をスレブレニツァに投資すると述べた。

●RS銀行庁が、「Banka Srpske」銀行の暫定頭取を任命(16日)

RS銀行庁は、「Banka Srpske」銀行暫定頭取を任命し、同銀行の問題に関する報告書を60日以内に作成することを課した。

10月30日、最低資本金を満たさず、RS銀行庁の指示にも従わなかったことから、RS銀行庁はトリブンチッチ「Banka Srpske」頭取を停職処分としていた。

●欧州復興開発銀行(EBRD)が中央ボスニアの水道供給サービス向上のために1,100万ユーロを融資(19日)

EBRDによる融資は、水道供給会社の「SP V Plava Voda」社に対して行われ、トラブニク、ゼニツァ、ノビ・トラブニク市等の水道供給サービス向上に利用される。同事業は、EU、欧州評議会開発銀行、スイス及びドイツの協力により実施される。

●バノビチ火力発電所建設計画の実施に署名(25日)

チエルギッチ「the Brown Coal Mine Banovici (RMU)」社長は、バノビチ火力発電所建設計画について、中国の「Dongfang Electric Corporation Ltd.」社との戦略的協力に関する

契約書に署名を行った。

●欧州委員会がクロアチア、BH及びモンテネ
グロの越境協力事業に6,700万ユーロの支
援を決定(25日)

同支援のうち5,700万ユーロは、欧州地域
開発基金及び加盟前支援(IPA)により提供さ
れる。同事業は、域内共通の公共サービスの
品質向上、観光業の持続的な発展促進及び
地場産業の競争力拡大を目的とする。

●BH連邦政府が公債を発行(27日)

BH連邦政府は、7,000万KM(約3,580
万ユーロ)の公債を発行。満期日までの期間
は7年間で、平均利率は3.899%。

(3)民間企業

●「RS Silicon Ltd.」社の工場開所式(26日)

ミルコニッチ・グラードにおいて、伊
「Metalleghe」社が所有する「RS Silicon Ltd.」社
のプラント開所式が行われ、ドゥシ「Metalleg
he」社長、ドディック RS 大統領、ツビヤノビッ
チRS首相、コリアス駐BH伊大使らが出席し
た。同プラント建設には4,200万ユーロが投
資された。

(了)